

○事業所名	K I D S G O G O S		
○保護者評価実施期間	2026年2月12日		2026年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年2月12日		2026年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づく専門的・個別的支援の実践	利用児童の特性に合わせたアセスメントを実施し、支援計画を職員間で共有。計画に沿った支援が行われており、保護者全員が「はい」と高評価。	外部専門機関との連携強化により、計画内容の充実と見直し頻度を高め、より個別最適な支援へとつなげる。
2	屋内バリアフリー化と構造化された療育環境の整備	屋内のバリアフリー化を実施し、可能な範囲で生活空間の構造化に取り組んでいる。こどもが安心して活動できる清潔・快適な環境を維持。	屋外環境の改善に向けた代替手段の充実と、個別部屋・場所の活用を一層推進し、全利用児童が安心して活動できる環境整備を進める。
3	保護者との密な情報共有・相談対応体制	日常的なこどもの状況の伝え合い、個別支援計画の丁寧な説明・定期面談、迅速な相談対応体制を整備。保護者評価で関連項目が全員「はい」。	保護者向けHP・SNS等での情報発信を充実させ、保護者同士の交流機会(雑談会等)をさらに拡充する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者評価の未実施	外部評価機関による評価を行う体制が未整備であり、客観的な第三者視点からの事業所評価が行われていない。	第三者評価機関への申し込みを具体的に検討し、外部の視点を活用した事業所改善サイクルを構築する。
2	ペアレントトレーニング等家族支援プログラムの未実施	開所日のスケジュール調整が難しく、保護者が参加できる家族支援プログラム・研修機会が設けられていない。	開所スケジュールの見直しやオンライン形式の活用等を検討し、家族支援プログラムの導入・実施を目指す。
3	地域連携・地域交流機会の不足	地域の保健・医療機関との連携体制が未整備。地域の他のこどもとの交流機会や保護者交流の場も不十分。	地域の関係機関とのネットワーク構築を進め、地域のこどもとの交流活動や保護者交流の場を企画・実施する。